

追悼 クルト・マズア氏と1989年の日本ブラームス協会例会
Memorial Prof. Kurt Masur and Japan Brahms Society No.95. Concert in 1989

2015年12月19日、マエストロ、クルト・マズアご逝去の報に接し、1989年のJBSのNo.95例会にご来聴頂いた事に深く感謝申し上げます。また永年ご尽力されたメンデルスゾーン旧宅復興事業に関する資料の一部を改めてご紹介致し、心よりご冥福をお祈り申し上げます。

会長 羽木 光彦

(1)1989年 JBSのNo.95例会「ブラームスの夕べ」にご来聴頂きました。

日本ブラームス協会 No.95例会 Japan Brahms Society No.95 concert
 ライプツィヒ・ゲヴァントハウス管弦楽団メンバーと杉谷昭子「ブラームスの夕べ」
 Gewandhausorchester Leipzig and Shoko Sugitani "BRARMS ABEND"

- ブラームス/ピアノ三重奏曲 イ長調 遺作 (本邦初演)
 Brahms Piano Trio in A major
- ブラームス/クラリネット三重奏曲 イ短調 Op.114
 Brahms Clarinet Trio in A minor
- ブラームス/6つのピアノ小品集 Op.118より
 Brahms Six pieces
- ブラームス/ピアノ五重奏曲 ヘ短調 Op.34
 Brahms Piano Quintet in F minor



Vn. 1st カール・ズスケ Karl Suske
 Vn. 2nd コンラット・ズスケ Conrardt Suske
 Va. オラフ・ハルマン Olaf Hallmann
 Vc. ユルンヤコブ・ティム Jürnjakob Timm
 cl. ウォルフガング・メーダー Wolfgang Mäder
 Pf. 杉谷昭子 Shoko Sugitani



1989. 12. 4(月) 6:30pm 東京・パリオホール

■会誌「赤いはりねずみ」19号/1989

レポート 特集「ライプツィヒ・ゲヴァントハウス管弦楽団」 (抜粋転載)

…中略… リハーサルでカール・ズスケ氏から「今晚は、マエストロ・マズアが来ますから」との話があり、幹事一同光栄のあまり緊張してしまいました。令夫人を伴って会場に姿を現したマズア氏は、そばで話をすると2メートルに達しようかという偉丈夫で圧倒されてしまった。演奏会後、二次会パーティーにお誘いすると「いや、もう疲れていますし、明日は朝早くから第九のゲネプロがありますから失礼します。」…

…中略… ドイツ民主共和国(東ドイツ)国民にとって、ドイツ連邦共和国(西ドイツ)との統合が最も好ましい形で進行していく事と、栄光のゲヴァントハウスオーケストラ団員との再会を心よりお祈りしながら、レポートの筆を置く事としたい。

幹事 斉藤治男

(注) ベルリンの壁崩壊 1989年11月10日

■日本ブラームス協会 No.95 例会 Japan Brahms Society No.95 Concert Dec. 4 1989



P 三重奏曲 Piano Trio Cl 三重奏曲 Clarinet Trio P 五重奏曲 Piano Quintet



杉谷昭子 Shoko Sugitani
 Conrardt Suske Karl Suske Olaf Hallmann Jürnjakob Timm
 C・ズスケ K・ズスケ O・ハルマン J・ティム

(2)クルト・マズア氏 1991国際メンデルスゾーン基金設立による旧宅復興事業のご功績



JBSはK・ズスケ氏よりのご紹介でライプツィヒ・ゲヴァントハウスのマーケットご担当のリーダーよりIMS(国際メンデルスゾーン基金)活動の経過説明を受けました。下段右 1994.5.21